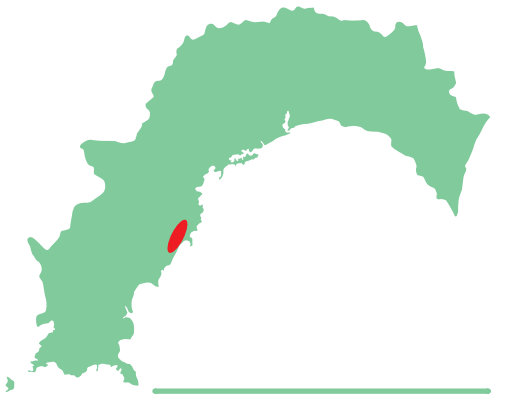


道をつくる

国道56号 片坂バイパス・窪川佐賀道路

国道56号 片坂バイパス・窪川佐賀道路は、南海トラフ地震において落石や法面崩壊等の災害発生の可能性が高い現道の危険箇所を回避し、災害時に機能する緊急輸送道路を確保するとともに、第3次医療施設までの速達性の向上や、地域産業の活性化に寄与する道路です。また将来は、「四国8の字ネットワーク」として四国横断自動車道と接続し、高知西南地域の高速交通ネットワークの一翼を担う道路となります。



計画平面図



(承認番号 平24 四複 第25号)

※未供用区間のIC・トンネル・橋梁名称は仮称

現況写真



黒潮町拳ノ川 撮影時期：平成27年5月



黒潮町市野瀬 撮影時期：平成27年5月



四万十町金上野 撮影時期：平成27年6月

片坂バイパス 本年度の 取り組み

片坂区間の線形不良・防災危険箇所を回避するため、調査設計・用地買収及び改良工事・トンネル工事・橋梁工事を推進します。

窪川佐賀道路 本年度の 取り組み

南海トラフ地震の災害発生の可能性が高い現道の危険箇所の回避及び緊急輸送道路確保のため、窪川工区・佐賀工区の調査設計の推進及び佐賀工区の用地買収を推進し、改良工事・橋梁工事に着手します。

計画 諸元

- 区 間 / 【片坂バイパス】 高知県高岡郡四万十町金上野～高知県幡多郡黒潮町拳ノ川
【窪川佐賀道路】 窪川工区：高知県高岡郡四万十町平串～高知県高岡郡四万十町金上野
佐賀工区：高知県幡多郡黒潮町拳ノ川～高知県幡多郡黒潮町佐賀
- 延 長 / 【片坂バイパス】 L=6.1km (2車線)
【窪川佐賀道路】 窪川工区 L=5.0km (2車線) 佐賀工区 L=6.2km (2車線)
- 構造規格 / 第1種第3級
- 設計速度 / 80km/h
- 事業着手年度 / 【片坂バイパス】 平成17年度
【窪川佐賀道路】 平成24年度